



パンフレットNo.AQ011
2021年12月改訂
工業用

ウール／酸性染料用フィックス剤

ウールファスター 260 (WOOLFASTER 260)

ウールをレベリング～ハーフミーリング系染料で染色した場合、均染性や色相の鮮明さに優れた染色物が得られますが、湿潤堅牢度は十分でなく、フィックス剤処理が必要となります。

ウールファスター 260 は多価フェノール誘導体を主成分としたウール／酸性染料用フィックス剤であり、染色物の湿潤堅牢度を顕著に向上させます。また、従来の合成タンニン系フィックス剤には、液流染色機による処理において、残存均染剤とのコンプレックス生成等に起因するスカムの発生が多く見られます。ウールファスター 260 は液流染色機による処理においてもスカムの発生が少ないフィックス剤です。

性質・性状

外観	暗褐色液体
成分	多価フェノール誘導体
イオン性	アニオン
pH	約 2.0 (1%水溶液)、約 1 以下 (原液)
溶解性	任意の割合で水に溶解します。

(上記の数値等は代表値であり、規格値ではありません。)

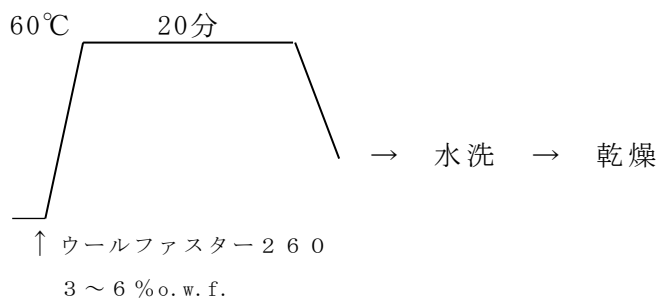
特徴

1. ウール／酸性染料染色物の湿潤堅牢度を顕著に向上させます。
2. 天然タンニン-吐酒石処理と比べて、色相変化、風合硬化が少ないフィックス剤です。
3. 液流染色機による処理においても、残存均染剤等に起因するスカムの発生が少ないフィックス剤です。

使 用 方 法

使用する染料の種類・濃度、被染物の種類・形態、処理法により異なりますが、一般的には下記の通りです。

・ 単独使用法



(使用上の注意)

- ・ 処理機種、処理条件等によってはフィックス処理浴中にスカムが発生する場合があります。処理浴中のスカム防止のためNWH-201（弊社浴中柔軟剤、スカム防止剤）の併用が効果的です。

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

20 kg



取扱いおよび保管上の注意事項

強酸性物質ですので取扱いには充分注意して下さい。

- 1) 腐食性物質ですので、取扱い中は必ず耐薬品性の保護手袋、保護メガネ、保護衣等の保護具を着用し、絶対に身体に触れない様にして下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったとき、又は直接皮膚に触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流し（15分間以上）速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行って下さい。
- 4) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 5) 保管に際しては関係法令に従い、直射日光を避け、冷暗所（5℃～35℃）で保管して下さい。
- 6) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「安全データシート（SDS）」を用意しております。
併せてご活用下さい。